

平成 30 年度 栽培管理表

管理番号 S1901

記入日 2018年12月20日

生産者	木村 平	栽培責任者	みすみファーム	確認責任者	(株)幸里 生産管理部
住所	熊本県宇城市三角町	住所	熊本県宇城市三角町戸馳2242-1	住所	熊本県宇城市三角町戸馳2653-2
連絡先		連絡先	0964-53-1158/0964-53-1704	連絡先	0964-53-0606/0964-53-1704

作物名	不知火	圃場番号	家の上・開墾	播種日	該当せず	栽培区分
品種名	中晩柑			定植日	該当せず	特別栽培
栽培面積	25 a	圃場住所	宇城市三角町	収穫予定日	2018年12月下旬～1月上旬	収穫予定数量
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年1月中旬～2019年1月上旬	10,000kg
種・苗の入手先	該当せず	前作作物名	不知火	出荷予定日	2019年1月中旬	出荷予定数量
種子消毒有無	該当せず	前作終了日	2018年1月上旬	出荷期間	2019年1月中旬～4月中旬	9,000kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	備考(仕入先他)	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年3～5月	オリジナル配合674	160kg	長崎肥料	年3月27日～4月3日	オリジナル配合674	130kg	
10～11月	オリジナル配合674	160kg		11月1日	オリジナル配合674	90kg	
	以後、計画無し				以後、施肥実績無し		

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2018年6月下旬 ～7月上旬 混用予定	殺虫	モスピラン水溶剤	3000倍	2018年 6月7～13日 混用散布	モスピラン水溶剤	3000倍	
	殺菌	デランフロアブル	1000倍		デランフロアブル	1000倍	
	殺虫	アプロードエースフロアブル	1000倍 500L		アプロードエースフロアブル	1000倍	
6月下旬	殺菌	ストロビードライフロアブル	2000倍 500L		アピオンE	1000倍 500L	
9月中旬	殺虫	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍 400L	8月12～17日 混用散布	サンマイト水和剤	2000倍	サビダニ対策
9月中旬	殺虫	ロディー乳剤	2000倍 400L		アピオンE	1000倍 500L	
9月下旬	殺虫	サンマイト水和剤	2000倍 400L	12月18日	ペフトップジンフロアブル	1500倍 500L	
10月中旬	殺菌	イオウフロアブル	400倍 300L				
12月下旬	殺菌	ペフトップジンフロアブル	1500倍 500L		以後散布無し		
6月～7月	展着剤	アピオンE	1000倍 農業混用予定				
		以後、計画無し					

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	24 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	0 kg/10a	当作肥料計画	10 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	22 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	5 回	当作農薬計画	6 割減
				当作実績(化学肥料使用量)	0 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	7 回
				当作肥料実績	10 割減
				当作農薬実績	6 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
当産地は、気候的に年間平均気温17～18度、平均降水量2000ミリを有し、海から一気に駆け上がる台地は水はけの良い特性があり、温暖な気候とあいまって柑橘栽培にとって最適な条件を有しています。また安心・安全にこだわり、使用資材に制限を設けた特別栽培に取り組んでいます。	今年春先の気候が安定し、例年より芽出しが10日程早まりました。花芽も多く順調に生育していましたが、8月には例年以上の干ばつに見舞われ、玉肥大が鈍り生育が心配されました。しかし9月以降になると定期的な降雨があり、玉肥大も進み順調に生育したようです。不知火特有の甘さと旨みを、どうぞお楽しみください。

平成 30 年度 栽培 管理 表

管理番号 S1902

記入日 2018年12月24日

生産者	大坪啓二	栽培責任者	みすみファーム	確認責任者	(株)幸里 生産管理部
住所	熊本県宇城市三角町	住所	熊本県宇城市三角町戸馳2242-1	住所	熊本県宇城市三角町戸馳2653-2
連絡先		連絡先	0964-53-1158/0964-53-1704	連絡先	0964-53-0606/0964-53-1704

作物名	不知火	圃場番号	家の上・開墾・栗畑	播種日	該当せず	栽培区分
品種名	中晩柑			定植日	該当せず	特別栽培
栽培面積	40 a	圃場住所	宇城市三角町	収穫予定日	2018年12月下旬～1月上旬	収穫予定数量
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年1月中旬～2019年1月上旬	9000kg
種・苗の入手先	該当せず	前作作物名	不知火	出荷予定日	2019年1月中旬	出荷予定数量
種子消毒有無	該当せず	前作終了日	2018年1月上旬	出荷期間	2019年1月中旬～4月中旬	8000kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	備考(仕入先他)	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年3月下旬	自家製ボカシ	600kg		2018年3月23～26日	自家製ボカシ	600kg	
6月上旬	自家製ボカシ	600kg		5月11～13日	自家製ボカシ	600kg	
	自家製ボカシ内容 シメジ粕 米ぬか 魚粉 蒸成骨粉 なたね粕 ヤシ灰				以後、施肥実績無し		
	以後、施肥計画無し						

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績				
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考	
2018年6月上旬 混用予定	殺虫	アブロード水和剤	1000倍	2018年6月27日 混用散布	アブロード水和剤	1500倍		
	殺虫	モスピラン水溶剤	2000倍		ストロビードライフロアブル	2000倍		
	殺菌	ストロビードライフロアブル	2000倍		モスピラン水溶剤	2000倍		
	殺虫	サンマイル水和剤	2000倍		アピオンE	1000倍	500L	
	展着剤	アピオンE	1000倍		500L	サンマイル水和剤	2000倍	
9月中旬	殺菌	イオウフロアブル	400倍	500L	8月19～23日 混用散布	アピオンE	1000倍	500L
12月下旬	殺菌	ペフトップジンフロアブル	1500倍	500L	12月22～23日	ペフトップジンフロアブル	1500倍	500L
		以後、計画無し				以後、散布無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	24 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	0 kg/10a	当作肥料計画	10 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	22 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	6 回	当作農薬計画	7 割減
当作実績(化学肥料使用量)			0 kg/10a		
当作実績(化学合成農薬使用回数)			6 回		
当作肥料実績			10 割減		
当作農薬実績			7 割減		

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
<p>当産地は、気候的に年間平均気温17～18度、平均降水量2000ミリを有し、海から一気に駆け上がる台地は水はけの良い特性があり、温暖な気候とあいまって柑橘栽培にとって最適な条件を有しています。また安心・安全にこだわり、使用資材に制限を設けた特別栽培に取り組んでいます。</p>	<p>今年は春先の気候が安定し、例年より芽だしが10日程早まりました。花芽も多く順調に生育していましたが、8月には例年以上の干ばつに見舞われ、玉肥大が鈍り生育が心配されました。しかし9月以降になると定期的な降雨があり、玉肥大も進み順調に生育したようです。不知火特有の甘さと旨みを、どうぞお楽しみください。</p>

平成 30 年度 栽培管理表

管理番号 S1903

記入日 2018年12月25日

生産者	波村郁夫	栽培責任者	みすみファーム	確認責任者	(株)幸里 生産管理部
住所	熊本県宇城市三角町	住所	熊本県宇城市三角町戸馳2242-1	住所	熊本県宇城市三角町戸馳2653-2
連絡先		連絡先	0964-53-1158/0964-53-1704	連絡先	0964-53-0606/0964-53-1704

作物名	不知火	圃場番号	開墾・内田方	播種日	該当せず	栽培区分
品種名	中晩柑			定植日	該当せず	特別栽培
栽培面積	20 a	圃場住所	宇城市三角町	収穫予定日	2018年12月下旬～1月上旬	収穫予定数量
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年1月中旬～2019年1月上旬	5000kg
種・苗の入手先	該当せず	前作作物名	不知火	出荷予定日	2019年1月中旬	出荷予定数量
種子消毒有無	該当せず	前作終了日	2018年1月上旬	出荷期間	2019年1月中旬～4月中旬	4000kg

施肥資材投入計画 (肥料・堆肥等)				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	備考(仕入先他)	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年3月上旬	有機配合	100kg		2018年1月30日～2月3日	有機配合	100kg	
4月上旬	尿素	500倍/1000L	葉面散布予定	4月1～5日	有機配合	80kg	
4月上旬	キトサン水	300倍/1000L	葉面散布予定	6月17～22日	有機配合	120kg	
6月中旬	有機配合	200kg					
9月中旬	有機配合	200kg					
	有機配合内容				以後、施肥実績無し		
	魚粉						
	肉骨粉(鶏・豚)						
	血粉						
	硫酸カリ						
	以後、施肥計画なし						

防除資材投入計画 (農薬等)				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2018年3月中旬	殺虫	ハーベストオイル	60倍 700L	2018年3月17～18日	ハーベストオイル	60倍 600L	
6月中旬 混用散布予定	殺虫	アブロードエースフロアブル	1000倍 700L	6月18～23日 混用散布	デランフロアブル	1000倍	
	殺菌	デランフロアブル	1000倍 700L		アルバリン顆粒水溶剤	1000倍	
6月中旬	殺虫	モスピラン水溶剤	3000倍 700L		アブロードエースフロアブル	1000倍	
6月中旬	殺菌	ストロビードライフロアブル	2500倍 700L		アピオンE	1000倍 700L	
6月中旬	殺虫	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍 700L	8月19～27日	サンマイル水和剤	3000倍 700L	
6月中旬	殺虫	サンマイル水和剤	3000倍 700L	12月24日	ベフトップジンフロアブル	1500倍 700L	
10月上旬	殺菌	イオウフロアブル	400倍 600L				
12月下旬	殺菌	ベフトップジンフロアブル	1500倍 700L		以後、農薬散布無し		
		以後、計画なし					

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	24 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	1.0 kg/10a	当作肥料計画	9 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	22 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	9 回	当作農薬計画	5 割減
				当作実績(化学肥料使用量)	0 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	7 回
				当作肥料実績	10 割減
				当作農薬実績	6 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
<p>当産地は、気候的に年間平均気温17～18度、平均降水量2000ミリを有し、海から一気に駆け上がる台地は水はけの良い特性があり、温暖な気候とあいまって柑橘栽培にとって最適な条件を有しています。また安心・安全にこだわり、使用資材に制限を設けた特別栽培に取り組んでいます。</p>	<p>今年は春先の気候が安定し、例年より芽だしが10日程早まりました。花芽も多く順調に生育していましたが、8月には例年以上の干ばつに見舞われ、玉肥大が鈍り生育が心配されました。しかし9月以降になると定期的な降雨があり、玉肥大も進み順調に生育したようです。不知火特有の甘さと旨みを、どうぞお楽しみください。</p>

平成 30 年度 栽培管理表

管理番号 S1904

記入日 2018年12月30日

生産者	中山信一郎	栽培責任者	みすみファーム	確認責任者	榎幸里 生産管理部
住所	熊本県宇城市三角町	住所	熊本県宇城市三角町戸馳2242-1	住所	熊本県宇城市三角町戸馳2653-2
連絡先		連絡先	0964-53-1158/0964-53-1704	連絡先	0964-53-0606/0964-53-1704

作物名	不知火	圃場番号	山田日平・三ヶ出・野添	播種日	該当せず	栽培区分
品種名	中晩柑			定植日	該当せず	特別栽培
栽培面積	120 a	圃場住所	宇城市三角町	収穫予定日	2018年12月下旬～1月上旬	収穫予定数量
栽培方法	露地栽培			栽培期間	2018年1月中旬～2019年1月上旬	35,000kg
種・苗の入手先	該当せず	前作作物名	不知火	出荷予定日	2019年1月中旬	出荷予定数量
種子消毒有無	該当せず	前作終了日	2018年1月上旬	出荷期間	2019年1月中旬～4月中旬	32,000kg

施肥資材投入計画（肥料・堆肥等）				施肥資材投入実績			
施用時期	投入資材名	使用量(10a)	備考(仕入先他)	施用月日	投入資材名	使用量(10a)	備考
2018年4月上旬	オール有機663	100kg		2018年4月3～4日	オール有機663	140kg	
4月上旬	東栄魚ぼかし2号	100kg		6月5～6日	オール有機663	140kg	
5月～7月	硫酸マグネシウム	500倍/600L	3～4回散布予定	9月22～24日	オール有機663	100kg	
5月～7月	パワーアミノ液肥1号	800倍/600L	3～4回散布予定		葉面散布使用無し		
6月～11月	ジュシーカル	1000倍/600L	3～4回散布予定				
6月中旬	オール有機663	100kg			以後、施肥実績無し		
6月中旬	東栄魚ぼかし2号	100kg					
9月下旬	オール有機663	50kg					
9月下旬	東栄魚ぼかし2号	50kg					
	以後、計画無し						

防除資材投入計画（農薬等）				防除資材投入実績			
防除時期	目的	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	防除実施日	使用農薬名	使用倍率・量(10a)	備考
2018年5月下旬	殺菌	ストロビードライフロアブル	2000倍 600L	3年5月15～18日	ハチハチフロアブル	2000倍 700L	
5月下旬	殺虫	モスピラン水溶剤	3000倍 600L	6月7～11日 混用散布	デランフロアブル	1000倍	
5月下旬	殺虫	ハチハチフロアブル	2000倍 600L		アブロードエースフロアブル	1000倍	
6月中旬	殺虫	アブロードエースフロアブル	1000倍 600L		アビオンE	1000倍 700L	
7月上旬 混用予定	殺虫	モスピラン水溶剤	3000倍	7月21～24日 混用散布	カナマイトフロアブル	1000倍	
	殺菌	デランフロアブル	1000倍		モスピランSL液剤	3000倍	
	展着剤	アビオンE	1000倍 600L		ストロビードライフロアブル	2000倍 700L	
8月上旬	殺虫	ダニエモンフロアブル	4000倍 600L	9月10～12日 混用散布	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	アルバリン・ダニエモン混用と アルバリン・ダニゲッター混用は、不知火圃場を分けて、別々に散布
9月上旬	殺虫	ダニゲッター	2000倍 600L		ダニエモンフロアブル	4000倍 700L	
12月下旬	殺菌	ペフトップジンフロアブル	1500倍 600L	9月10～12日 混用散布	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	
		以後、計画無し		12月25～30日	ダニゲッターフロアブル	2000倍 700L	
					ペフトップジンフロアブル	1500倍 700L	
					以後、農薬散布無し		

特別栽培農産物の根拠					
県慣行栽培化学肥料使用量 (窒素成分)	24 kg/10a	当作計画(化学肥料使用量)	0.32 kg/10a	当作肥料計画	9 割減
県慣行栽培化学合成農薬使用回数 (成分回数)	22 回	当作計画(化学合成農薬使用回数)	11 回	当作農薬計画	5 割減
				当作実績(化学肥料使用量)	0 kg/10a
				当作実績(化学合成農薬使用回数)	11 回
				当作肥料実績	10 割減
				当作農薬実績	5 割減

産地概要(気候・風土等)他、栽培上こだわっている点	作物の特徴(アピールポイント等)
当産地は、気候的に年間平均気温17～18度、平均降水量2000ミリを有し、海から一気に駆け上がる台地は水はけの良い特性があり、温暖な気候とあいまって柑橘栽培にとって最適な条件を有しています。また安心・安全にこだわり、使用資材に制限を設けた特別栽培に取り組んでいます。	今年は春先の気候が安定し、例年より芽だしが10日程早まりました。花芽も多く順調に生育していましたが、8月には例年以上の干ばつに見舞われ、玉肥大が鈍り生育が心配されました。しかし9月以降になると定期的な降雨があり、玉肥大も進み順調に生育したようです。不知火特有の甘さと旨みを、どうぞお楽しみください。